

令和元年度

放課後等デイサービス自己評価・集計結果

事業者向け

8部配布した結果、8部の回答あり（回収率100%）

西北五広域福祉事務組合
多機能型事業所 みらい

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	事業所で決めた改善策・今後に向けて
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の特性（自閉症等）を考慮しても、個々を尊重するスペースが確保されている。また、改修工事を行い食堂のスペースが大きくなった事で快適になった。 ・利用人数に対して部屋の使い方を考えて行っている。 ・個別課題を行える個室がある。 ・改修工事を行った事で、皆が一度に集まる食堂のスペースも広くなり、使いやすくなった。 ・個室が十分に確保されている。プレイルームや支援センターでのびのびと活動することも出来る。 ・個々に合わせに、個別支援や遊びが出来るよう工夫している。 	
	②	職員の配置数は適切であるか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・国の規定人数をはるかに上回る人数確保となっている。 ・一人一人目配り出来る状態ではある。 ・基準に満たしている。 ・国の基準は満たしており、個別支援に入る時間も確保できている。 ・担当児童との個別課題の時間もしっかり確保出来ている。 ・配置人数に関して適切である。 	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内の改修工事を行った事で、バリアフリー化が実現した。 ・玄関にはスロープが設置されている他、今年度行った改修工事により、指導室に入る際の段差も取り除かれている。 ・入口の段差なく配慮されている。 ・玄関にはスロープが設置。個室入口は段差がない。 ・改修工事を行った事で、部屋に入る際の段差も解消された。 ・玄関のスロープ、身障用トイレがある。また、改修工事により各個室の入り口の段差が無くなった。 ・段差部分に傾斜が付いている為、バリアフリー化されていて本人にも分かりやすくなっている。その他、玄関の脇にスロープがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度改修工事をし、バリアフリー化が実現しました。

業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・良くなった姿、また、気になる行動や支援内容に違和感を抱いた時に話し合っている。 ・毎日のミーティングの中で業務の振り返りを行い、改善すべき点については意見を出し合っている。 ・環境設定して取り組んでいる。 ・ほぼ毎日（長期休暇中以外）事業所内でのミーティングを行っている。 ・小さなことであってもミーティングで取り上げるように心掛けている。 ・ミーティングで話されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加ではなく、参画出来るようにする。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の意見を把握し改善に繋げている。 ・保護者向け放課後等デイサービス評価表を実施し、職員間で確認や改善に向けたカンファレンスを実施している。 ・アンケートを基に話し合いをする場を設けている。 ・昨年度もアンケート調査を実施し、改善に繋げている。 ・アンケート調査を行い、集計結果を基に会議を行っている。 ・保護者の意見を把握し、業務改善に努めている。 ・アンケートを実施し、結果を基に保護者参加による説明会を行っています。 	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・既に保護者説明会で公表した。今後、昨年度同様にホームページで公開する予定である。 ・事業所のホームページに掲載している。 ・ホームページで公開している。 ・ホームページで公開している。 ・ホームページにて公開している。 ・西北五広域福祉事務組合のホームページで公開している。 ・ホームページに公開している。 	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		8	<ul style="list-style-type: none"> ・今後必要になってくると思われる。 ・今現在実施してはいない。今後検討していく必要がある。 ・現在は行っていないが今後必要だと思う。 ・外部評価は行っていない。 ・経費等の問題も出てくる為、今後の検討課題だと思われる。 ・現在は行っていない。今後の検討課題である。 ・第三者による外部評価は行っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者による外部評価は受けていません。対応して下さる評価者や費用の面を含めて検討を重ねている。また、専門的なものではないが、交流事業（サクランボ狩り等）を利用し、来訪者からの評価を活用してみても良いのかもしれない。

	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修や内部研修に参加している。 ・外部研修への参加や内部研修を実施している。 ・各研修に参加している。 ・外部研修、内部研修に参加している。 ・所内研修や外部研修等、積極的に参加させてもらっている。 ・全職員に外部研修の機会があった。また、園内研修を実施し職員間で学びを深めている。 ・必要なセミナーや研修に参加する機会がある。 	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人ひとりに寄り添った支援を行っている。 ・子供、保護者の意見を基に計画している。 ・児童の状況を観察し、保護者の要望も取り入れながら、その子に合った計画書を作成している。 ・計画書等の書式も変更し、保護者や子どものニーズを明確にしながら、計画を作成している。 ・しっかりとアセスメントしたうえで計画を作成している。また、会議を開き職員で話し合い、支援の方向性を決めている。 ・個々の特徴と障害特性や発達課題を把握できるようにアセスメントを行い、現在の状態の中で課題を見つけ放課後等デイサービス計画を作成している。 	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインをツールとして使用している。また、標準化したアセスメント表を作成、活用しはじめた。 ・今年度から標準化されたアセスメントシートを使用している。 ・使用している。 ・新年度の計画書を作成するにあたって、アセスメントシートを作成した。 ・事業所独自のアセスメントシートを使用している。 ・今年度からチェック項目式のアセスメントツールを用いた。 	

⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	5	<ul style="list-style-type: none"> ・行事系の活動プログラムは係りが主となり立案を立てる形となっているが、職員全員をチームとして実行している。 ・行っている活動もあるが、そうでないものもある。 ・行えない時もある。 ・チームではないが、相談して決めることはある。 ・個別課題のプログラムは個人で行っている。行事や集団活動の時は話し合って決めている。 ・行事は上司に相談しながら主担・サブで話し合い立案。その他の集団活動は職員間で話し合って決定している。 ・主担当が立案を立て見える所に掲示する事で誰が見ても分かる様になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少ない人数でのチーム作りが難しい状態となっているが、ミーティングを活用しながら共有するように心掛ける。
⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・教材に関しては飽きがこないように新しい物（手作り）を提供している。また、内容自体を子どもの能力に合わせてながら楽しめるものになっている。 ・月の活動予定を個別に作成する事で、プログラムが固定しないようにしている。 ・利用者の意見も取り入れて工夫している。 ・児童の要望を取り入れつつ、上司にも相談し工夫するよう心掛けている。 ・目的が同じようなプログラムでも、飽きないように工夫しながら設定している。 ・児童の希望を取り入れながら課題や活動を設定している。 	
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・時間配分はもちろんだが、季節に応じて個別課題だけではなく、集団活動を取り入れながら個々の能力に応じた課題としている。 ・休日にはストレス発散出来る支援や課題を組み込み、長期休暇には、季節を感じられるような支援も取り入れている。（水遊び・スイカ割・雪遊び等） ・時間を考えながら行っている。 ・平日は20分ほどの個別課題を行っている。休日はその他に集団活動を行っている。 ・静の課題、動の課題をしっかりと分けて設定し、休日、長期休暇中は動の活動を多く設定している。 ・休日は静と動の活動を設定している。 	

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・特性や性格を把握した中での計画書作成としている。 ・特性などを把握して作成する。 ・特性を把握し、それに合った計画を設定している。 ・子どもの状態（情緒不安定児）に合わせて計画を作成している為、組み合わせられていない場合もあるが、個々に合わせて作成している。 ・本人の特性や性格を考慮しながら作成している。 ・児童の得意な事を伸ばし、苦手な事は少しずつ出来る様、計画を作成している。 	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	3	<ul style="list-style-type: none"> ・養護学校の長期休業日以外の平日は、ほぼ毎日ミーティングを行っている。また、職員のタイムテーブルを作成する事で個別の支援時間が明確となり、役割分担が分かるようになった。今後、タイムテーブルに個別の支援内容を組み込むようにしたらどうか。 ・行事や集団活動の際は行っている。個別については、行う日と行わない日がある。 ・送迎があったりして難しい時もある。 ・児童発達支援利用児がいる日は朝送迎に出る為、全職員での打ち合わせは難しい。 ・送迎等の関係で全員参加とならない場合もあるが、ミーティングを行い確認している。 ・ミーティングの中で話し合っている。 ・ミーティングでその日の支援内容を話し合っています。また、タイムスケジュールを活用し、担当児童の支援や掌握事案など確認出来るようにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人でも多くミーティングに参加できるように、曜日に応じてミーティング時間を決めた。 月曜日・水曜日→11:50 火曜日・木曜日→14:00 金曜日→11:35

⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・終了後の打ち合わせはしていないが、子どもの姿や気付いた点はその日の業務日誌や次の日のミーティングで共有している。 ・業務日誌への記載やミーティングを通して行っている。 ・送迎があり難しい場合は、次の日に報告をしている。 ・帰り送迎がある為、その日の打ち合わせは難しい。その為業務日誌を確認している。 ・当日の打ち合わせは難しい為、翌日のミーティングで行うようにしている。 ・支援終了後は送迎の関係で難しいため、気になったことは次の日のミーティングの中で話し合っている。 ・支援終了後児童の送迎があり、気付いた点などは、日誌に記入している。 ・終了時、必ず打ち合わせや報告をしているとは言えない。改善し共有を徹底しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の振り返りは業務日誌を活用する。また、次の日のミーティングで子どもの状態を報告と共に共有するようにした。
⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・記録の修正箇所、課題内容や支援方法、方向性に問題が生じた時には随時見直しをしている。 ・業務日誌やサービス提供記録に記載し、その後の対応等に繋げている。 ・業務日誌に記入している。 ・業務日誌に記入し、担当以外の児童の様子も確認している。 ・業務日誌やサービス提供記録に記載し、見直しを行っている。 ・業務日誌やサービス提供記録に記録し、支援を振り返っている。 ・その日の児童の状況を業務日誌に記載している。 	
⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身で捉えたり、職員全体で判断している。 ・年に2回モニタリングを実施し、計画の見直しを行っている。(年度途中から利用された児童については、そうでない場合もある) ・定期的に見直しをしている。 ・定期的にモニタリング会議を行っている。 ・定期的に見直しを行っている。 ・定期的にモニタリングを行い、他職員の客観的視点からの意見も取り入れている。 ・送迎など、家庭での様子を聞きながら、支援に取り入れている。 	
⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・常に捉えるようにしている。 ・活用して行っている。 ・行っている。 ・活動が偏らないように組み合わせる支援を行っている。 ・事業計画に沿って支援を遂行している。 	

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス担当者会議とまではいかないが、児相談支援事業所が同系列にあるので、児童発達支援管理責任者が個々の情報共有し、ミーティングで話している。 ・児発管や担当が出席している。 ・責任者が参画している。 ・児童発達支援管理責任者や担当が参画している。 ・相談支援事業所から要請があれば参加している。 		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・密に取るようにしている。 ・下校の際に担任と情報共有する時がある。 ・下校時に情報交換を行っている。 ・その日の情緒面や排泄時間など、密に連絡を取るようにしている。 ・主に下校時に児童の様子等の情報を共有している。 ・児童の下校時の状況や次の日の行事等の情報共有はしている。トラブル発生時の対応も適切に行っていると思う。 		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点で医療的ケアが必要な子どもがいないので不要である。 ・今現在医療的ケアが必要な児童は利用していない。今後利用するような場合は検討が必要。 ・現在対象となる子供はいないが、必要になれば体制を整えると思われる。 ・現在は医療的ケアが必要な児童の利用は<u>ない</u>。 ・利用児童がない為、整ってはいないが、今後利用児童がいる場合は整える必要があると思われる。 ・該当する児童がいないため、現在は行っていない。 ・現在、医療的ケアが必要な児童の受け入れはない医療行為が必要な児童は受け入れていない（看護師配置がないため）。 	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の新規利用児童は、同事業所の児童発達支援を利用していた方ばかりなので、情報共有と相互理解が出来ている。 ・当事業所の児童発達支援を利用していた子供が就学し、デイサービスを利用した為、保育園等の担当の先生と情報交換する事が出来ていた。 ・送迎時、幼稚園での状況も踏まえて、情報を共有している。 	

	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・要請があれば即対応できる。 ・過去にはそのようなケースもあった。今後も必要に応じ、実施されると思われる。 ・要望があれば事業所を通して情報交換されていると思われる。 ・相談支援事業所を通じて情報提供を行っている。 ・移行支援会議などを通して、情報提供している。 ・相談支援事業所を通じて情報提供している。 	
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の中に青森県発達障害者支援センターの方の講演があれば、代表者が参加している。 ・外部研修に参加している。 ・外部研修に参加している。 ・今年度、これから受ける予定となっています。 	
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・サクランボ狩り・栗拾い等の交流事業を取り入れている。 ・現段階では主にこども園との交流を実施している。今後交流の幅を広げていきたい。 ・サクランボ狩りなど交流事業を一緒にする機会がある。 ・近隣の保育園、幼稚園とサクランボ狩り、栗拾い交流会を行った。 ・近隣の保育園との交流を行っている。 ・サクランボ狩りや栗拾いを通して、こども園との交流を行った。 ・近隣保育園、幼稚園など、サクランボ狩りや栗拾いなどの交流の機会があります。 	
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・2月に行われる、つがる西北五広域連合地域自立支援協議会 児童・療育部会に参加する。 ・児発管が参加している。 ・児童発達支援管理責任者が参加している。 ・参加している。 ・今年度は今後参加予定である。 ・児童発達支援管理責任者が参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加した。

	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・問題が生じた時以外であっても、こちらから家庭や学校での様子を尋ね、子どもが快適に過ごせるようにしている。また、内容によっては直接支援に組み込むようにしている。 ・連絡帳や送迎を通じ、保護者との連携を図っている。 ・連絡帳や送迎時に伝えている。 ・送迎時、連絡帳で伝えている。 ・送迎時や連絡帳を通して、行っている。 ・主に送迎時や連絡帳を介して伝えている。 ・送迎の際、その日の状況を伝えている。また、自宅で気になった事がないか窺っている。 	
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での状態を聞きながら、保護者が分かりやすいように丁寧に説明を繰り返している。 ・専門的なペアレント・トレーニングまではいかないかもしれないが、必要に応じて助言等はしている。 ・必要に応じて行われると思われる。 ・上司に相談している。 ・自分で対応出来ない時は、上司に相談して行うようにしている。 ・自分ひとりの判断で助言出来ないことは、上司に相談しながら進めている。 ・上司が行っています。 	
保護者への説明責任等	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に説明している。また、随時、保護者からの問い合わせに答えている。支援内容については、計画書を基に丁寧に説明している。 ・契約時に行っている。 ・利用開始する際に説明している。 ・契約時に分かりやすく説明している。 ・運営規定、利用者負担については、契約時に行っている。支援の内容に関しては、サービス提供記録を通して説明を行っている。 ・担当者が行っている。 ・契約時説明しています。 	

③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に対応し、助言を行っている。また、支援に組み込めるものは、即対応している。 ・必要に応じて行っている。 ・連絡帳を利用して対応している。 ・上司に報告し、上司が対応している。 ・自分で対応できない時は、上司に相談して行うようにしている。 ・児童発達支援管理責任者や職員間で連携を図りながら、必要な助言や支援を行っている。 ・悩みごとの相談には応じるが、返答に迷いがある時は上司に相談し、改めて保護者へ上司から適切な助言を行ってもらっている。 	
③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	3		<ul style="list-style-type: none"> ・父母の会の設置までには至っていない。参加人数を増やす目的で保護者説明会を年2回に増やしたところ、参加者が増えた。説明会は保護者が提出してくれた事業所に対する自己評価の集計結果の説明や質疑応答が中心であったので、何かしら保護者同士が連携出来るような内容を設定してもいいのかもしれない。 ・昨年度から『保護者説明会』を実施し、アンケート結果の報告は行っている。しかし、保護者会の結成には至っていない。 ・保護者会を開催している。 ・父母の会はない。施設見学を兼ねた保護者説明会は実施したが、昨年度に比べ参加人数は増えた。 ・保護者会を行い、日時や時間帯を変えて2回開催した。その際保護者同士の連携も取れるよう配慮している。 ・現在父母会はない。保護者会は年に2回開催している。 ・現在父母の会の活動はないが、第2回保護者説明会の際に話し合いの結果を基に今後検討していく予定。 ・事業所説明会にて促している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者説明会は4月と12月の2回開催しました。
③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・即対応を心がけ、実施している。 ・窓口を設定し、対応している。 ・なるべく早く対応している。 ・迅速に対応している。 ・苦情はないものの、体制は整えている。 ・あった場合は早急に対応している。 ・マニュアルに沿って対応している。 	

③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・年2回「みらいしんぶん」として発信している。 ・年2回新聞を発行している。 ・年に2回、みらい新聞を発行している。 ・月別の利用予定を通して行事予定を発信し、みらい新聞で活動概要等を発信している。 ・広報誌『みらいしんぶん』を通して発信している。 ・広報誌「みらいしんぶん」を通して発信している。 	
③⑤	個人情報に十分注意しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物はシュレッダーに掛け、事業所を一步出たら業務関係の話題は一切していない。 ・書類の管理などに気を付けている。 ・十分に注意している。 ・十分に注意して取り扱っている。 ・書類等の取り扱いには特に気を付けている。 ・不要になった書類などは、シュレッダーにかけている。 	
③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの特性を把握しながら、その時の思いや願いを感じ取り、その旨、対応している。保護者には特別何かあった時ばかりではなく、普段から言い合える関係を整えるように気を配っている。 ・声掛けに配慮している。 ・配慮するようにしている。 ・コミュニケーションボードを使ったり、ビジュアルを用いて行っている。 ・障害の特性に配慮しながら、ビジュアル等を取り入れて支援している。 ・その日の出来事や気になる事は連絡帳に記載したり、送迎時保護者に伝える等している。 	
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・共催行事である森田学園祭には、地域住民に開放している。また、交流事業（サクランボ狩り・栗拾い）を通し、児童や老人を招待している。 ・組合で実施している森田学園祭や、交流会を通じて招待している。 ・サクランボ狩り等の交流事業を行っている。 ・共催行事である森田学園祭や近隣の保育園との交流会を行っている。 ・森田学園祭や栗拾いに招待をした。 ・学園祭では、地域住民も参加している。 	

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・職員に周知し、訓練を行っている。保護者には契約時に加え、周知出来るよう保護者会時に発信している。 ・職員間では周知しているが、保護者からは「いいえ」や「どちらともいえない」という回答があった。その為、今後は積極的に伝えていく必要がある。 ・分かるように目の届くところに置いている。 ・職員は研修等を受けている。保護者は保護者説明会で説明した。 ・職員は周知徹底されている。保護者には契約時と保護者説明会にて周知している。 ・マニュアルが策定されており、園内研修でも取り上げているが、保護者には周知されていない。 ・緊急時の対応として危機管理マニュアル等の研修を受けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に感染症マニュアル等を見せながら保護者説明会の際に伝え続けていく。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・総合防災訓練は年2回実施している。また、職員による消火訓練は毎月実施している。 ・総合防災訓練（年2回）や職員の消火訓練（毎月）を実施している。 ・年に2回訓練が行われている。 ・年に2回総合防災訓練を受けている。月1回は職員の消火訓練がある。 ・消火訓練に関しては毎月、非難、救出に関しては年2回、消防署員を招いて総合防災訓練を行っている。 ・年2回総合防災訓練を行っている。また、職員は月1回消火訓練をしている。 ・年2回総合防災訓練を行っている。また、放水訓練を定期的に行っている。 	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・全職員を対象とした内部研修を実施している。また、外部研修にも参加している。 ・外部研修への参加や内部研修を実施している。 ・外部研修に参加している。 ・研修を受けている。 ・積極的に所内研修、外部研修に参加出来るようにしている。 ・外部研修に参加したり、園内研修でも必ず取り上げている。 ・虐待防止の研修を受けている。 	

④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの姿をありのまま保護者へ伝え、納得していただいた上で計画書と一緒に同意書を取っている。(1名のみ対象) ・同意書を作成し、サインと捺印をいただいたケースがある。 ・子供の様子を保護者に伝え同意書を取るようにする。 ・現在、該当児童が1名おり、保護者へ説明し同意を得ている。 ・現在、1名の対象児童がいるが、契約時に説明し、同意書を取る際に再度丁寧に説明している。 ・現在該当する子はいないが、必要な場合は保護者へ説明し、同意書に署名捺印をいただくことになっている。 ・やむを得ず身体拘束する場合は保護者の同意を要するが、現在は身体拘束をしない対応となっている。 	
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、食物アレルギーの利用者がいない。今後、新規利用児がアレルギーを持っていた場合に適切に対応する。 ・今現在、食物アレルギーがある児童は利用していない。今後必要に応じ、対応していく。 ・今現在対象児がいない。 ・現在対象児はいない。 ・現在は食物アレルギーのある児童は利用していない。 ・現在該当する児童がいない。 ・現在食物アレルギーのある児童はいない。 	
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・共有し再発防止に繋げている。 ・報告書を作成して再発防止に努めている。 ・全職員で共有し、再発防止の為に確認し合う。 ・共有して、再発防止に努めている。 ・報告書をもとに再発防止策を話し合い、共有している。 	